

**令和5年度**  
**ヤングケアラー支援に向けた実態調査**  
**(保育所又は幼保連携型認定こども園、生活保護担当)**  
**結果について**

福祉部地域福祉推進室地域福祉課

本調査結果は、主な調査項目について令和6年11月7日時点でとりまとめたものです。

# 1. 実態調査の概要

【目的】 大阪府におけるヤングケアラー支援策の検討にあたり、ヤングケアラーと接する可能性のある福祉専門職の認識や事例等を調査・把握する。

【調査者】 大阪府（福祉部地域福祉推進室地域福祉課）及び大阪公立大学現代システム科学研究科濱島 淑恵准教授（代表）関西福祉科学大学社会福祉学部 南 多恵子准教授、大阪歯科大学医療保健学部 尾形 祐己助教、神 光一郎教授及び同 高井 裕二講師による合同で実施 ※所属及び役職は調査実施時のもの

【調査時期】 令和6年1月17日（水曜日）から令和6年2月16日（金曜日）まで ※令和6年1月現在の状況について回答

【回答方法】 インターネットによる回答フォームから回答

【対象者数及び有効回答率】

調査票	領域	対象者 大阪府内に所在する以下の事業所の専門職	対象者数	有効回答	有効回答率
1-1	児童領域	保育所又は幼保連携型認定こども園所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭	1,595	458	28.7%
1-2		保育所又は幼保連携型認定こども園 保育士・保育教諭	34,678	346	1.0%
2-1	生活保護領域	福祉事務所等の職員（査察指導員）	298	50	16.8%
2-2		福祉事務所等の職員（現業員（地区担当員））	1,793	123	6.9%

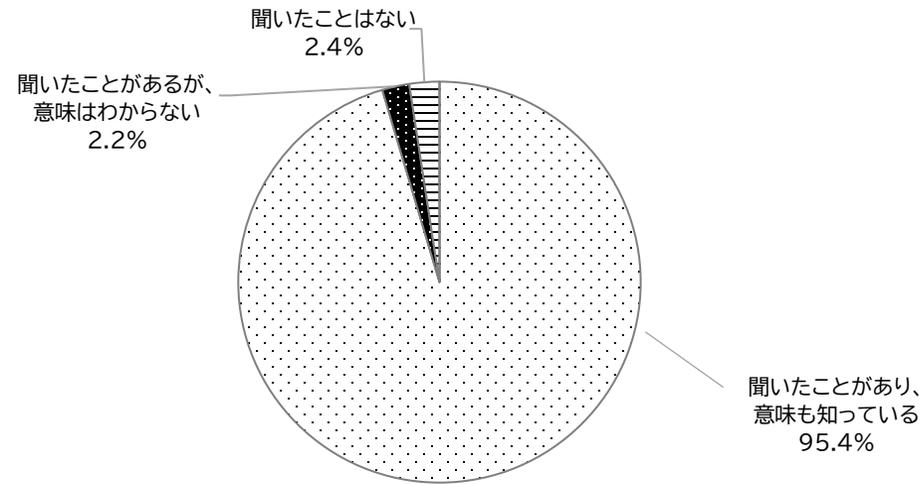
## 2. 保育所又は幼保連携型認定こども園の調査結果（速報）

### (1) ヤングケアラーに関する認知度

- ◆ ヤングケアラーという言葉について、所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭は9割以上が、保育士・保育教諭は7割以上が「聞いたことがあります、意味も知っている」と回答した。

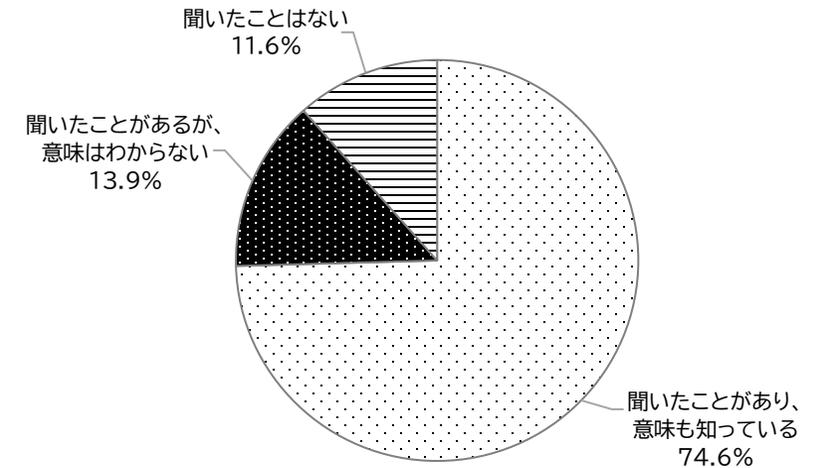
#### 所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭

- ヤングケアラーという言葉を知っていますか(n=458)



#### 保育士・保育教諭

- ヤングケアラーという言葉を知っていますか(n=346)

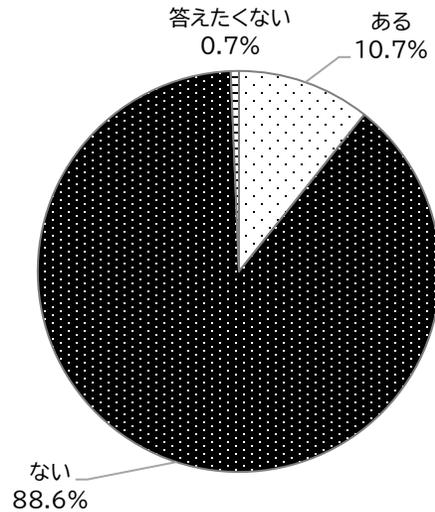


## 2. 保育所又は幼保連携型認定こども園の調査結果（速報） （2）ヤングケアラーへの支援や関わり

◆施設として、又は、保育士・保育教諭として、ヤングケアラーへの支援や関わりの経験の有無について尋ねたところ、所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭は10.7%が、保育士・保育教諭は6.6%が「ある」と回答した。

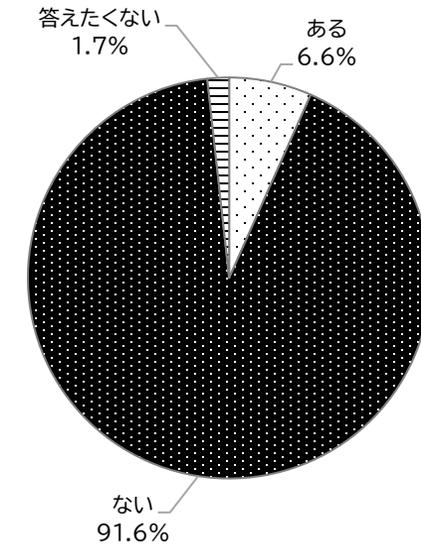
### 所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭

➤ これまでに施設としてヤングケアラーへの支援や関わりはありましたか(n=458)



### 保育士・保育教諭

➤ これまでにヤングケアラーへの支援や関わりはありましたか(n=346)



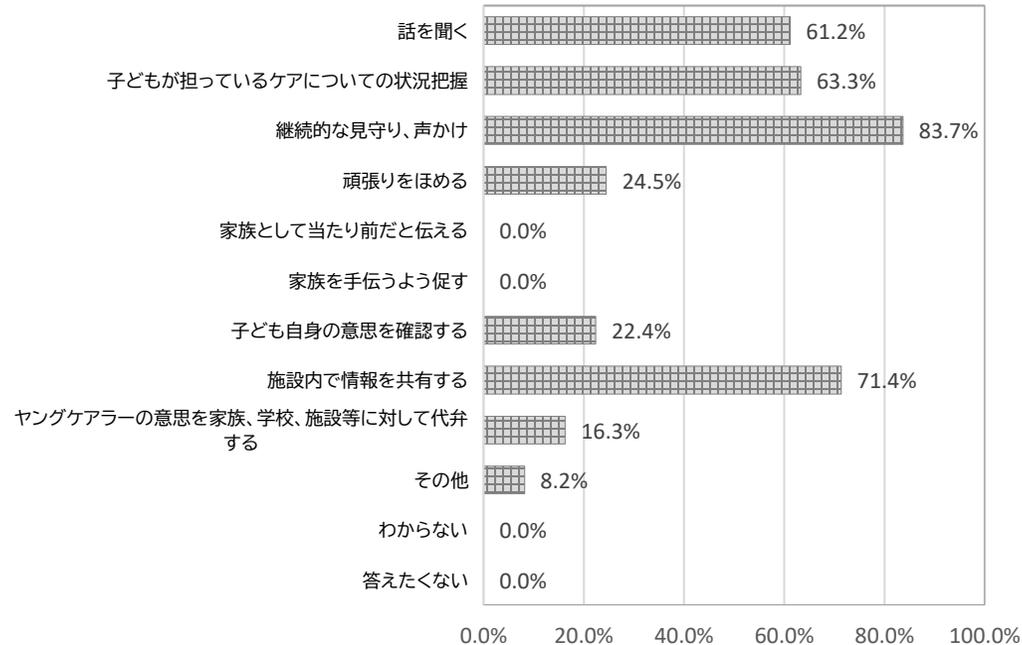
## 2. 保育所又は幼保連携型認定こども園の調査結果（速報）

### （3）ヤングケアラーへの支援や関わりの内容

- ◆ ヤングケアラーへの支援や関わりの経験の有無について「ある」と回答した者に、ヤングケアラー自身への支援や関わりの内容を尋ねたところ、所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭は、「継続的な見守り、声かけ」が83.7%と最も多く、「施設内で情報を共有する」「子どもが担っているケアについての状況把握」と続いた。
- ◆ 保育士・保育教諭は、「子どもが担っているケアについての状況把握」が65.2%と最も多く、「継続的な見守り、声かけ」「施設内で情報を共有する」と続いた。

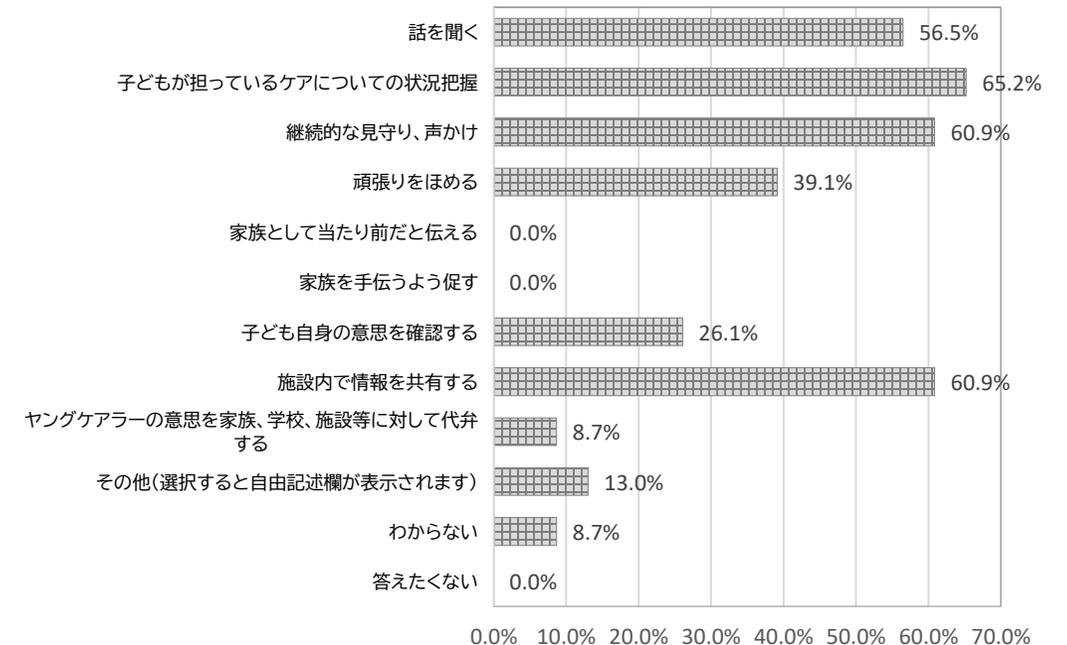
#### 所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭

##### ➤ 支援や関わりの内容【複数選択】(n=49)



#### 保育士・保育教諭

##### ➤ 支援や関わりの内容【複数選択】【複数選択】(n=23)



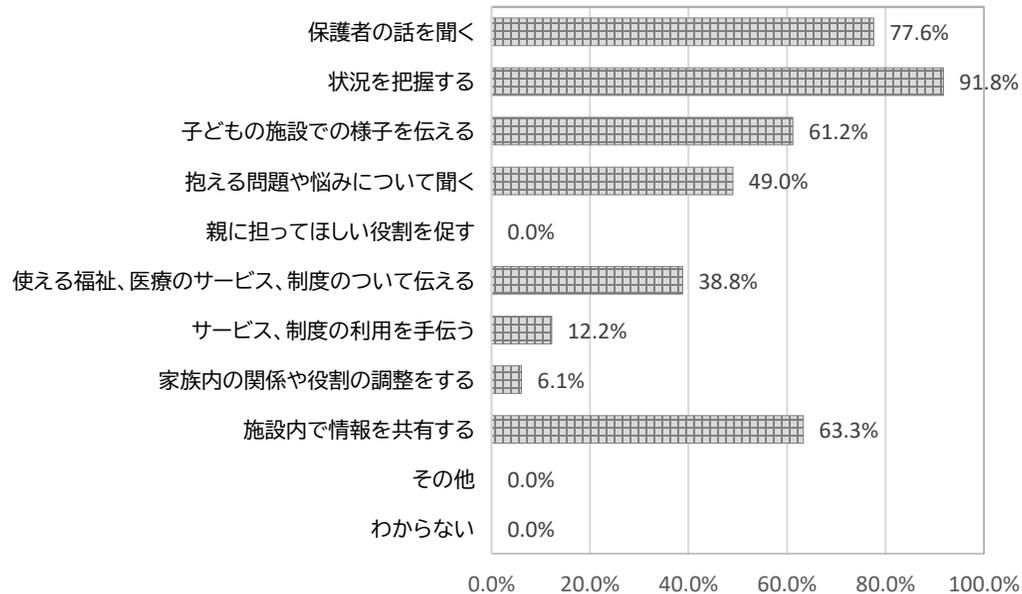
## 2. 保育所又は幼保連携型認定こども園の調査結果（速報）

### （4）ヤングケアラーの家族への支援や関わりの内容

- ◆ ヤングケアラーへの支援や関わりの経験の有無について「ある」と回答した者に、ヤングケアラーの家族への支援や関わりの内容を尋ねたところ、所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭は、「状況を把握する」が91.8%と最も多く、「保護者の話を聞く」「施設内で情報を共有する」と続いた。
- ◆ 保育士・保育教諭も同様に、「状況を把握する」が82.6%と最も多く、「保護者の話を聞く」「施設内で情報を共有する」と続いた。

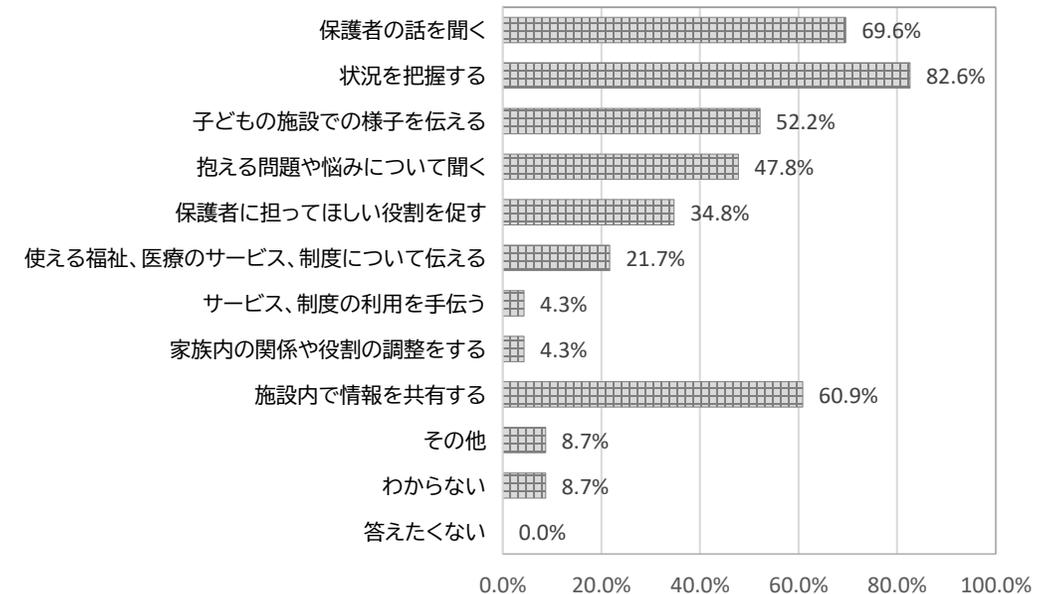
#### 所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭

➤ ヤングケアラーの家族への支援や関わりの内容【複数選択】（n=49）



#### 保育士・保育教諭

➤ ヤングケアラーの家族への支援や関わりの内容【複数選択】（n=23）



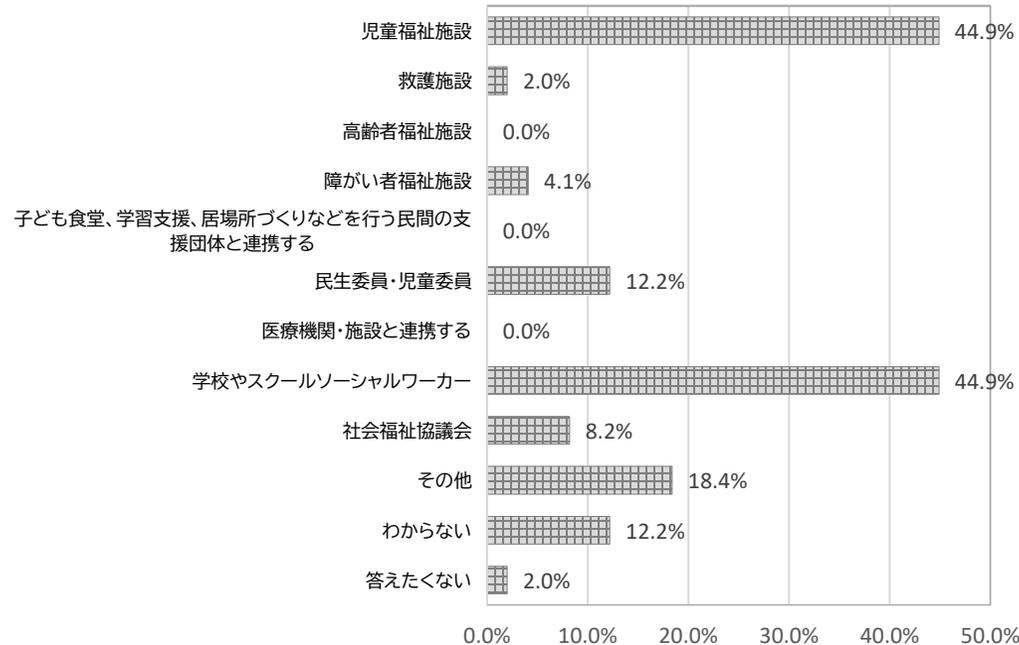
## 2. 保育所又は幼保連携型認定こども園の調査結果（速報）

### (5) ヤングケアラー支援における他機関、施設との連携

- ◆ ヤングケアラーへの支援や関わりの経験の有無について「ある」と回答した者に、ヤングケアラーの支援において連携したことがある他機関、施設等を尋ねたところ、所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭は、「児童福祉施設」及び「学校やスクールソーシャルワーカー」が44.9%と最も多く、「民生委員・児童委員」「わからない」と続いた。
- ◆ 保育士・保育教諭は、「わからない」が47.8%と最も多く、「児童福祉施設」「学校やスクールソーシャルワーカー」と続いた。

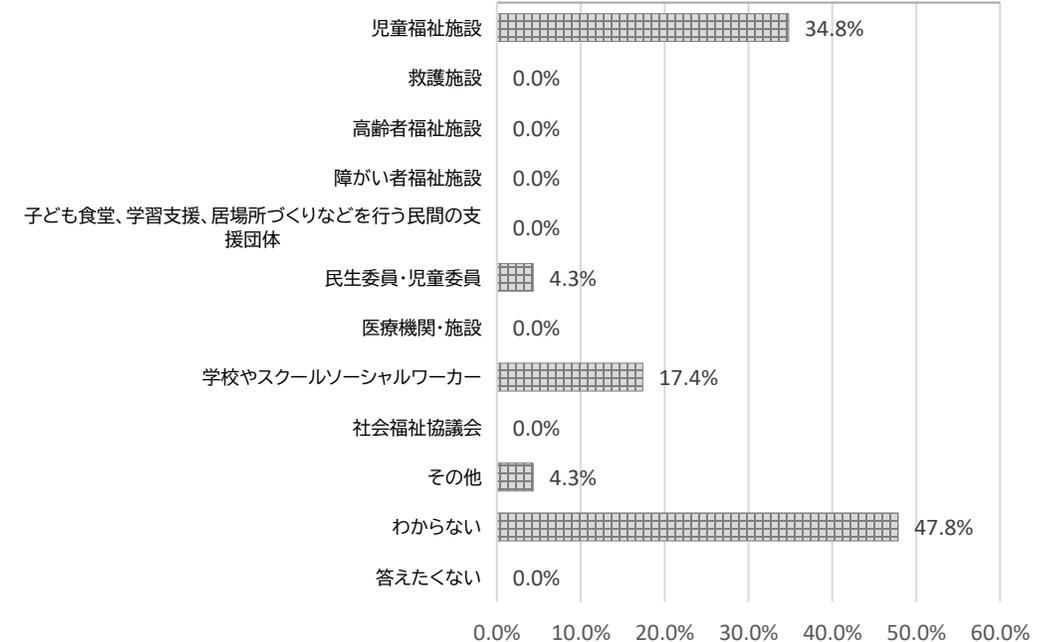
#### 所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭

➤ ヤングケアラーの支援において連携したことがある他機関、施設等【複数選択】(n=49)



#### 保育士・保育教諭

➤ ヤングケアラーの支援において連携したことがある他機関、施設等【複数選択】(n=23)



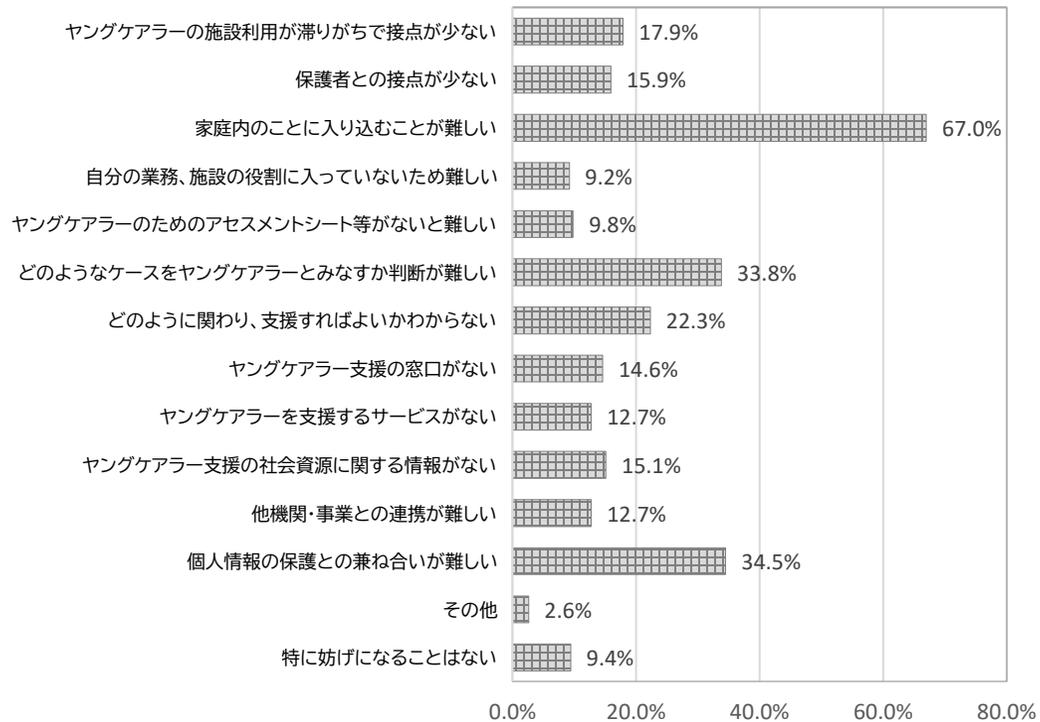
## 2. 保育所又は幼保連携型認定こども園の調査結果（速報）

### （6）ヤングケアラーの発見・支援で妨げになっている（なるだろう）と思うこと

- ◆ ヤングケアラーの発見・支援において、妨げになっている（なるだろう）と思うことを尋ねたところ、所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭は、「家庭内のことに入り込むことが難しい」が67.0%と最も多く、「個人情報の保護との兼ね合いが難しい」「どのようなケースをヤングケアラーとみなすか判断が難しい」と続いた。
- ◆ 保育士・保育教諭は、「家庭内のことに入り込むことが難しい」が71.7%と最も多く、「どのようなケースをヤングケアラーとみなすか判断が難しい」「どのように関わり、支援すればよいかわからない」と続いた。

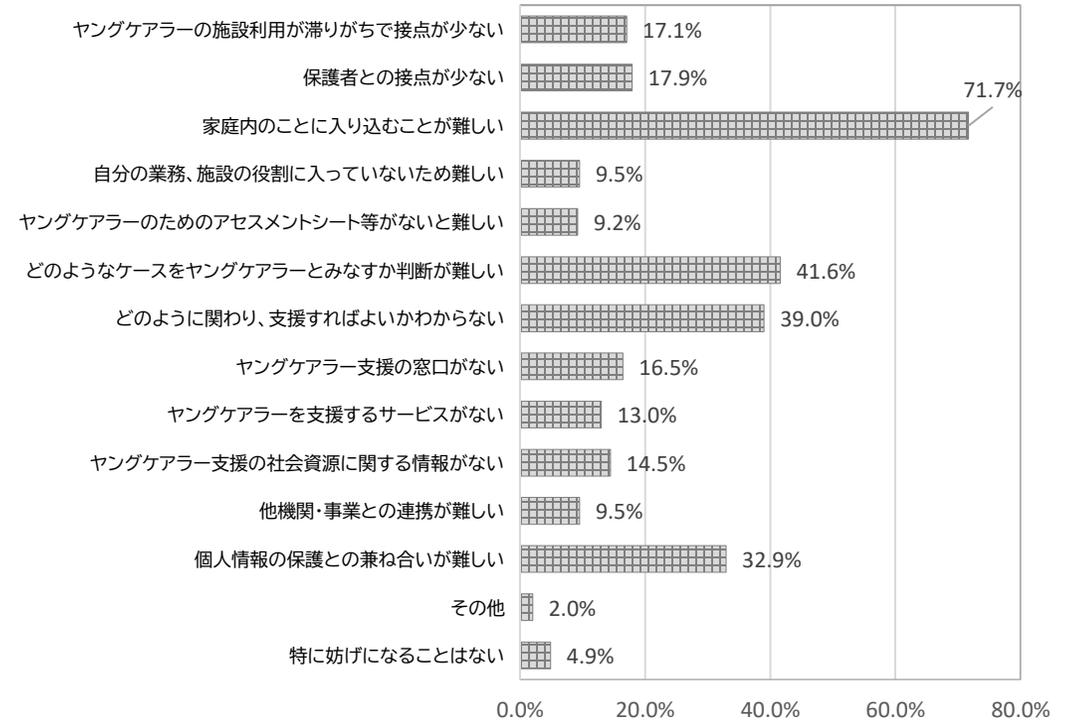
#### 所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭

➤ ヤングケアラーの発見・支援において、妨げになっている（なるだろう）と思うこと【複数選択】(n=458)



#### 保育士・保育教諭

➤ ヤングケアラーの発見・支援において、妨げになっている（なるだろう）と思うこと【複数選択】(n=346)



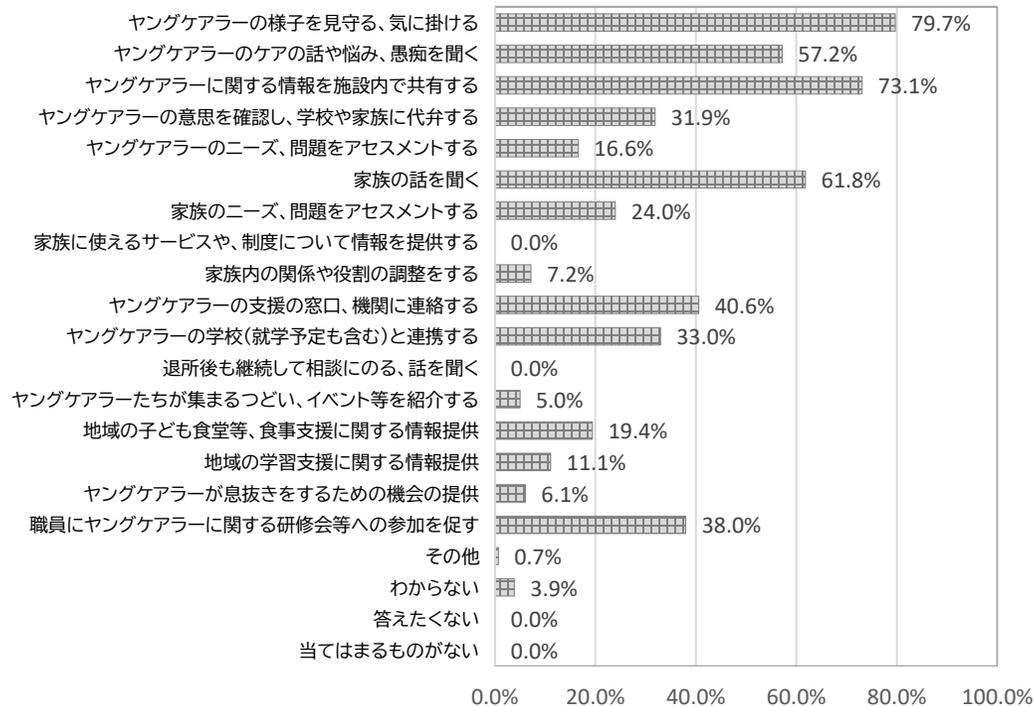
## 2. 保育所又は幼保連携型認定こども園の調査結果（速報）

### （7）ヤングケアラーへの発見・支援で、できている（できそう）と思われること

- ◆ ヤングケアラーへの支援で、施設として現在もできている又は将来的にできそうな取組みを尋ねたところ、所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭は、「ヤングケアラーの様子を見守る、気に掛ける」が79.7%と最も多く、「ヤングケアラーに関する情報を施設内で共有する」「家族の話や悩み、愚痴を聞く」と続いた。
- ◆ 保育士・保育教諭は、「ヤングケアラーの様子を見守る、気に掛ける」が78.9%と最も多く、「ヤングケアラーに関する情報を施設内で共有する」「ヤングケアラーのケアの話や悩み、愚痴を聞く」と続いた。

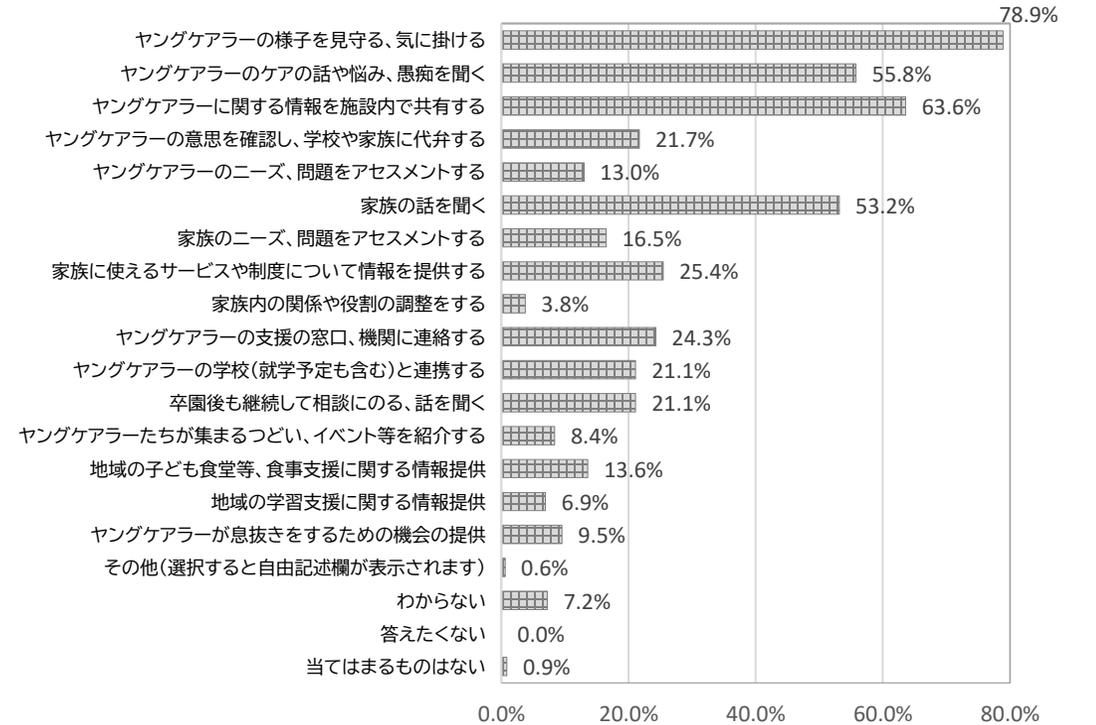
#### 所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭

▶ ヤングケアラーへの支援で、施設として現在もできている又は将来的にできそうな取組み【複数選択】(n=458)



#### 保育士・保育教諭

▶ ヤングケアラーへの支援で、あなたの職種として現在もできている又は将来的にできそうな取組み【複数選択】(n=346)



## 2. 保育所又は幼保連携型認定こども園の調査結果（速報）

### （8）過去5年以内に関わったケースの状況

- ◆ 過去5年以内に関わったヤングケアラーのケースは26件の回答があり、サポートを必要とする家族の人数は54人であった。
- ◆ ヤングケアラーの年齢は、13～15歳の中学生世代が多かった。
- ◆ サポートを必要とする家族の続柄は「弟・妹」が57.4%と最も多く、次いで「母」「兄・姉」と続いた。
- ◆ サポートを必要とする家族の状態を尋ねたところ、「幼いため世話が必要である」が57.4%で最も多く、「精神疾患や精神障がい、または精神的に不安定」「発達障がい」が続いた。

#### 所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭

➤ 事例数:26

➤ サポートを必要とする家族の人数:54(\*)

\*複数人をサポートをしているケースがある

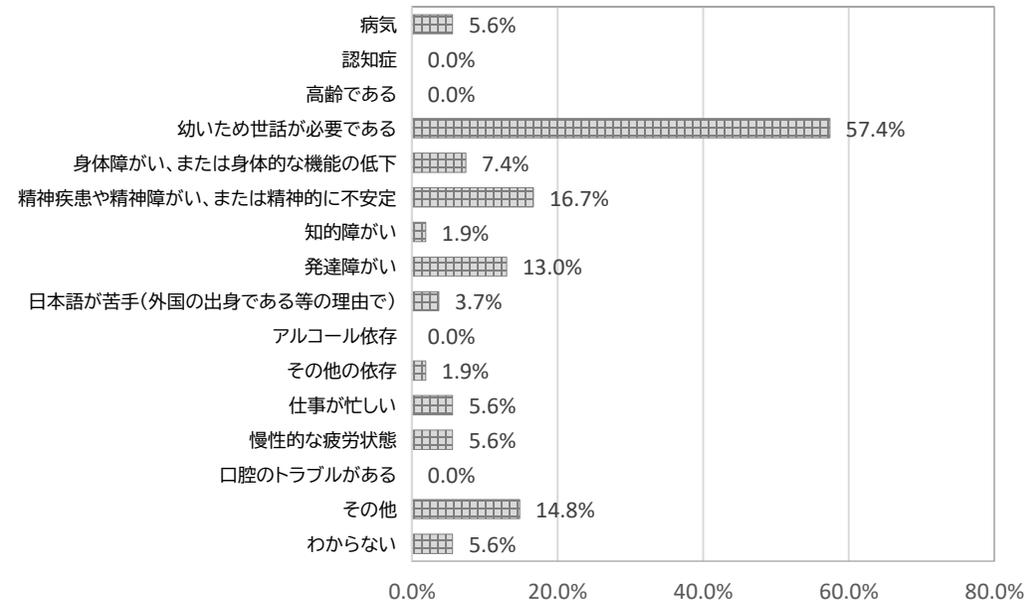
➤ ヤングケアラーの年齢(n=26)

年齢	人数	割合(全体)%
7歳未満	4	15.4%
7～9歳(小学校低学年)	0	0.0%
10～12歳(小学校高学年)	7	26.9%
13～15歳(中学生)	11	42.3%
16～18歳(高校生相当)	3	11.5%
19～22歳	1	3.8%
23～29歳	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	26	100.0%

➤ サポートを必要とする家族の続柄(n=54)

	人数	割合(全体)%
父	1	1.9%
母	13	24.1%
兄・姉	7	13.0%
弟・妹	31	57.4%
祖父	0	0.0%
祖母	0	0.0%
叔父	0	0.0%
叔母	0	0.0%
その他	2	3.7%
わからない	0	0.0%
回答者数	54	100.0%

➤ サポートを必要とする家族の状態【複数選択】(n=54)

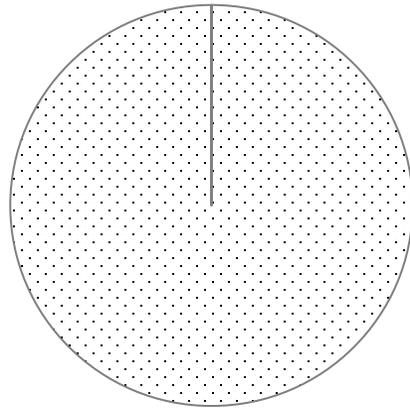


### 3. 生活保護担当の調査結果（速報） （1）ヤングケアラーに関する認知度

◆ ヤングケアラーという言葉について、査察指導員は全員が、現業員(地区担当員)は9割以上が「聞いたことがあります、意味も知っている」と回答した。

#### 査察指導員

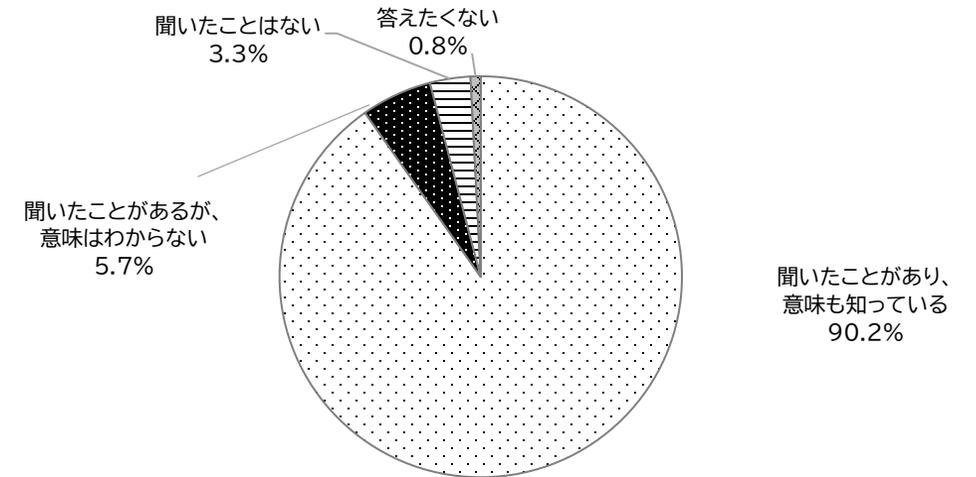
➤ ヤングケアラーという言葉を知っていますか(n=50)



聞いたことがあります、  
意味も知っている  
100%

#### 現業員（地区担当員）

➤ ヤングケアラーという言葉を知っていますか(n=123)



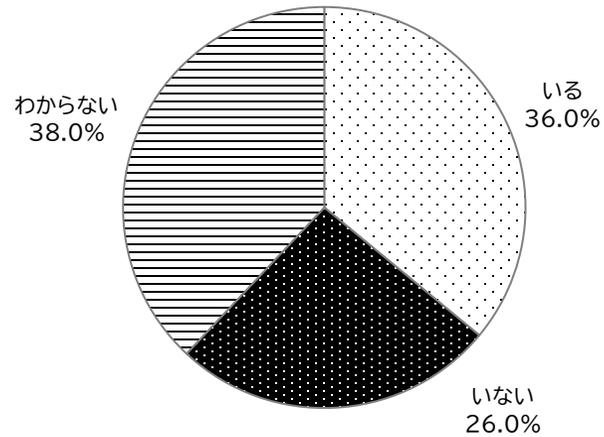
聞いたことがあります、  
意味も知っている  
90.2%

### 3. 生活保護担当の調査結果（速報） （2）ヤングケアラーへの支援や関わり

◆所属で担当している、又は、担当している世帯の中に「ヤングケアラー」がいるか尋ねたところ、査察指導員は36.0%が、現業員(地区担当員)は32.5%が「いる」と回答した。

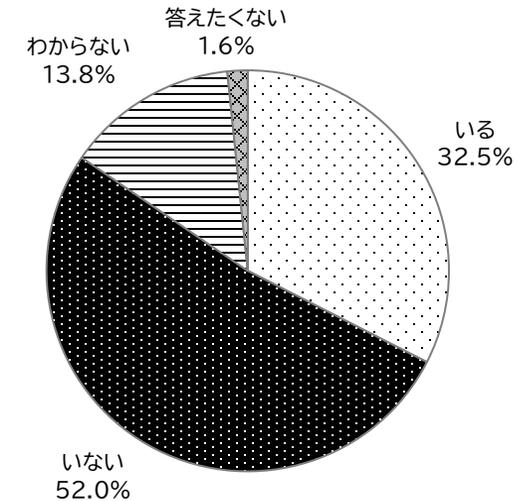
#### 査察指導員

➤ あなたの所属で担当している世帯の中に「ヤングケアラー」はいますか(n=50)



#### 現業員（地区担当員）

➤ あなたの担当している世帯の中に「ヤングケアラー」はいますか(n=123)

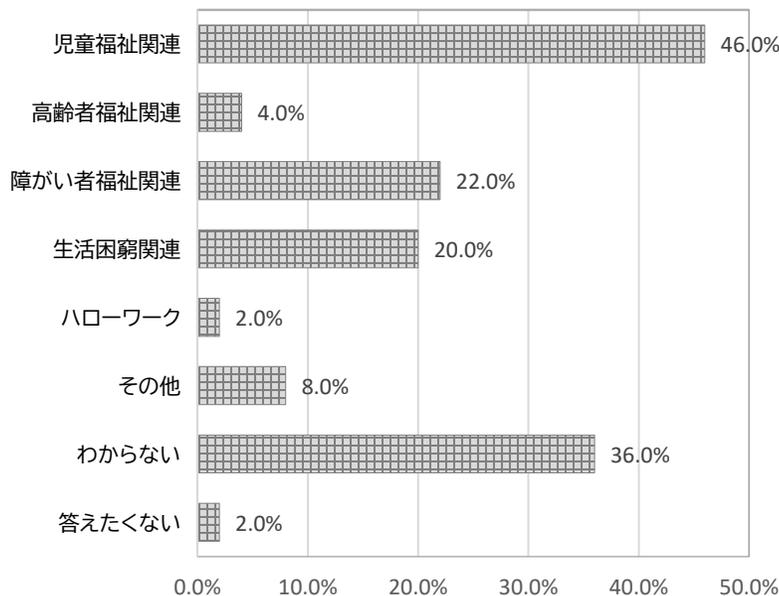


### 3. 生活保護担当の調査結果（速報） （3）ヤングケアラー支援における他機関、施設との連携

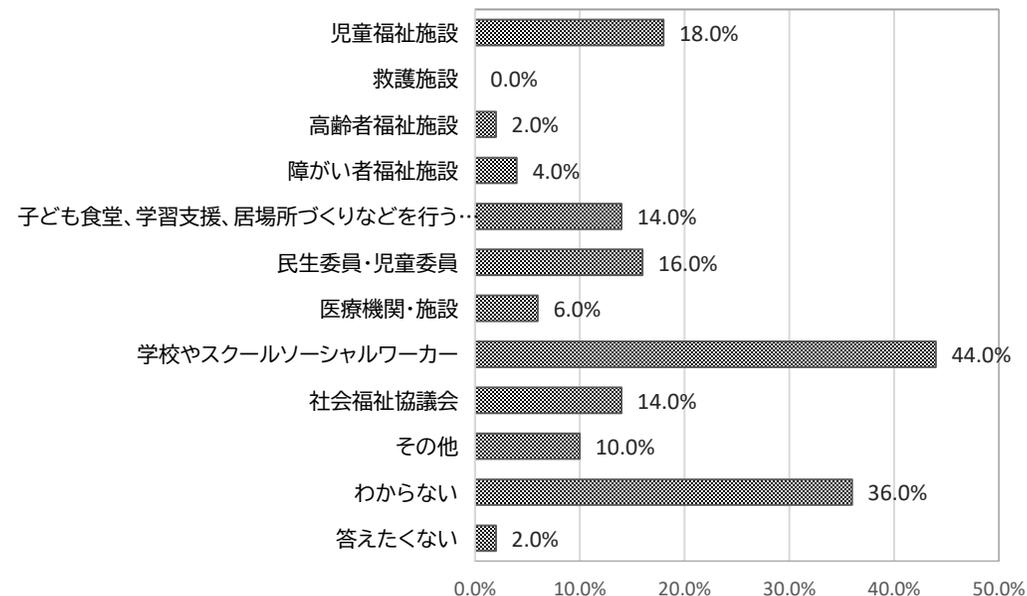
- ◆ ヤングケアラーの支援において連携したことがある他機関、施設等について査察指導員に尋ねたところ、行政の部署では「児童福祉関連」が最も多く、事業所関係では「学校やスクールソーシャルワーカー」が多かった。

#### 査察指導員

- ヤングケアラーの支援において連携したことがある他機関、施設等について／行政の部署【複数選択】(n=50)



- ヤングケアラーの支援において連携したことがある機関、施設等について／事業所関係【複数選択】(n=50)



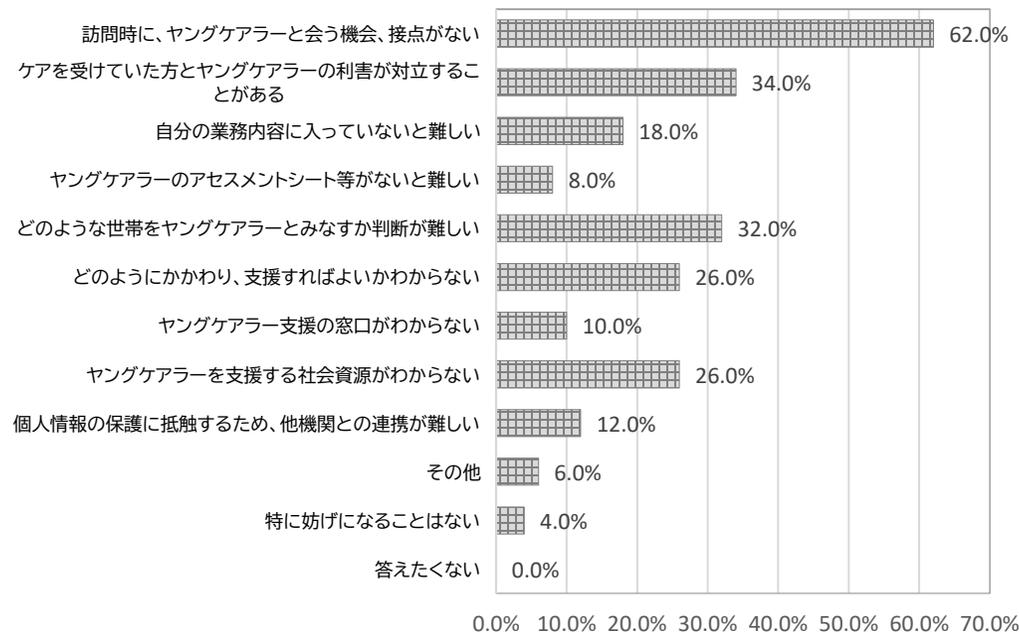
### 3. 生活保護担当の調査結果（速報）

#### （4）ヤングケアラーの発見・支援で妨げになっている（なるだろう）と思うこと

- ◆ ヤングケアラーの発見・支援において、妨げになっている（なるだろう）と思うことを尋ねたところ、査察指導員は、「訪問時に、ヤングケアラーと会う機会、接点がない」が62.0%と最も多く、「ケアを受けていた方とヤングケアラーの利害が対立することがある」「どのような世帯をヤングケアラーとみなすか判断が難しい」と続いた。
- ◆ 現業員（地区担当員）は、「訪問時に、ヤングケアラーと会う機会、接点がない」が60.2%と最も多く、「どのような世帯をヤングケアラーとみなすか判断が難しい」「どのようにかかわり、支援すればよいかわからない」と続いた。

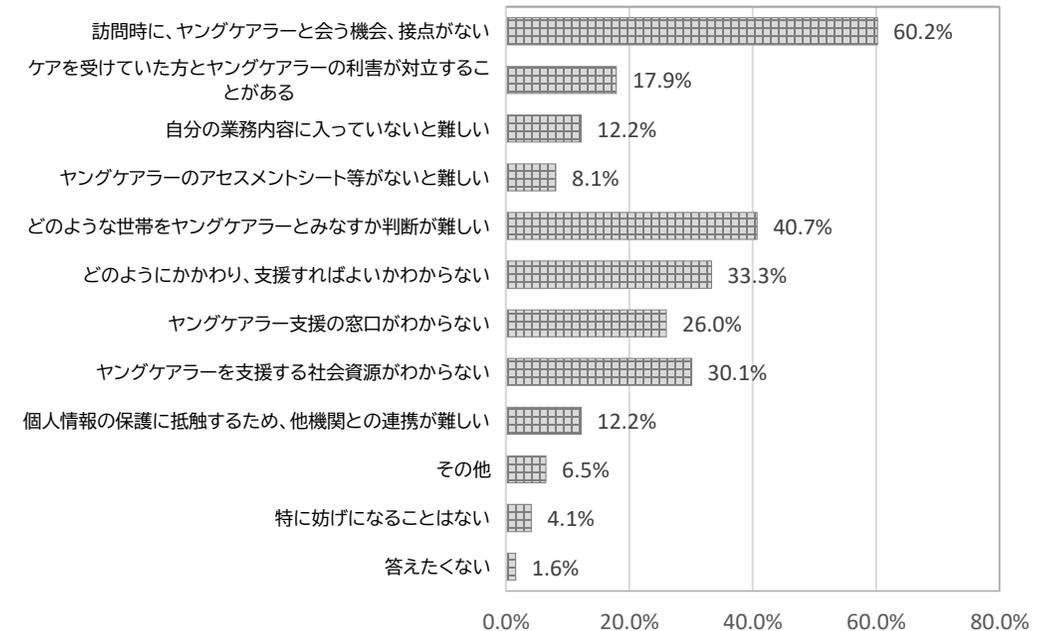
#### 査察指導員

➤ ヤングケアラーの発見・支援において、妨げになっている（なるだろう）と思うこと【複数選択】(n=50)



#### 現業員（地区担当員）

➤ ヤングケアラーの発見・支援において、妨げになっている（なるだろう）と思うこと【複数選択】(n=123)



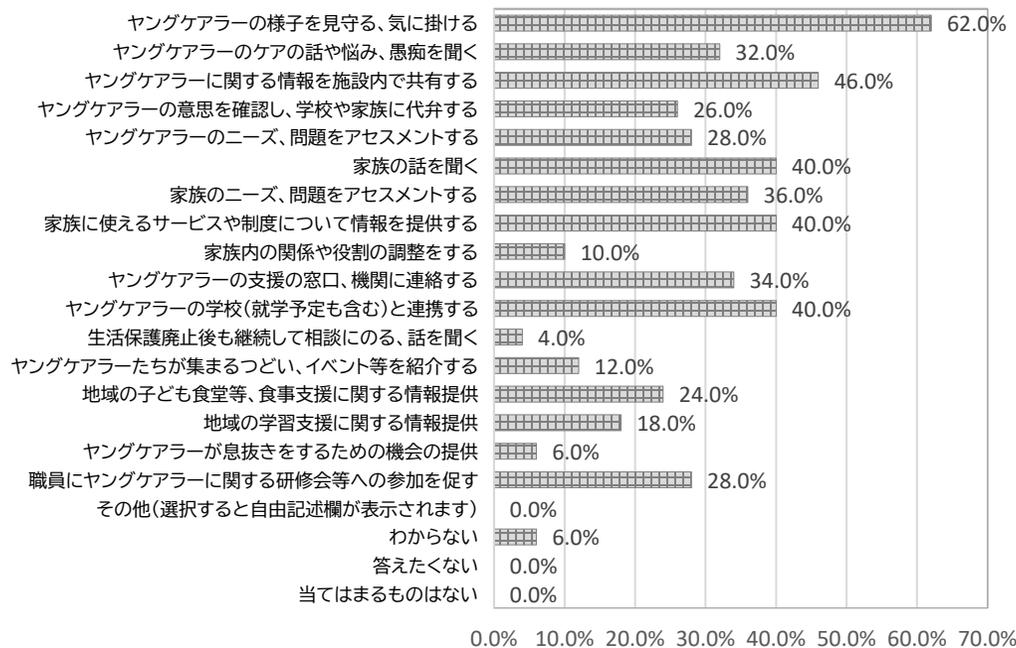
### 3. 生活保護担当の調査結果（速報）

#### (5) ヤングケアラーへの発見・支援でできる（できそう）と思われること

- ◆ ヤングケアラーへの支援で、所属又は現業員として現在もできている又は将来的にできそうな取組を尋ねたところ、査察指導員は、「ヤングケアラーの様子を見守る、気に掛ける」が62.0%と最も多く、「ヤングケアラーに関する情報を施設内で共有する」「家族の話を聞く」「家族に使えるサービスや制度について情報を提供する」「ヤングケアラーの学校(就学予定も含む)と連携する」と続いた。
- ◆ 現業員(地区担当員)は、「ヤングケアラーの様子を見守る、気に掛ける」が70.7%と最も多く、「ヤングケアラーのケアの話や悩み、愚痴を聞く」「家族に使えるサービスや制度について情報を提供する」と続いた。

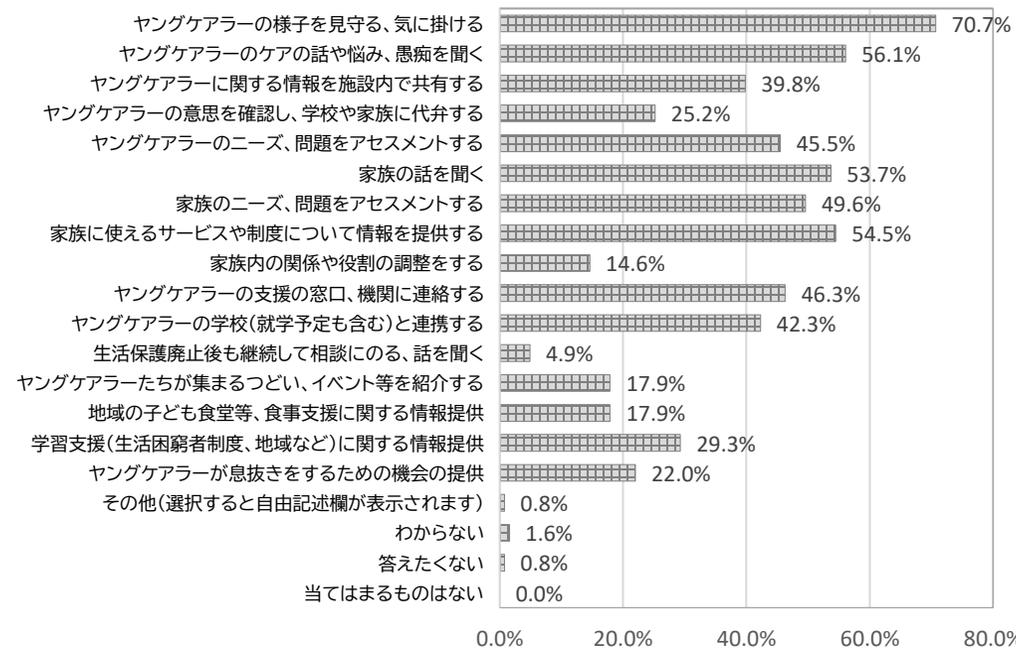
#### 査察指導員

➤ ヤングケアラーへの支援で、所属として現在もできている又は将来的にできそうな取組み【複数選択】(n=50)



#### 現業員（地区担当員）

➤ ヤングケアラーへの支援で、現業員として現在もできている又は将来的にできそうな取組み【複数選択】(n=123)



### 3. 生活保護担当の調査結果（速報） （6）過去5年以内に関わったケースの状況

- ◆ 過去5年以内に関わったヤングケアラーのケースは16件の回答があり、サポートを必要とする家族の人数は29人であった。
- ◆ ヤングケアラーの年齢は、16～18歳の高校生相当の世代が多かった。
- ◆ サポートを必要とする家族の続柄は「弟・妹」が48.3%と最も多く、次いで「母」「父」と続いた。
- ◆ サポートを必要とする家族の状態を尋ねたところ、「精神疾患や精神障がい、又は精神的に不安定」が48.3%で最も多く、「幼いため世話が必要である」「病気」が続いた。

#### 現業員（地区担当員）

➤ 事例数:16

➤ ヤングケアラーの年齢(n=16)

	人数	割合(全体)%
7歳未満	0	0.0%
7～9歳(小学校低学年)	1	6.3%
10～12歳(小学校高学年)	3	18.8%
13～15歳(中学生)	4	25.0%
16～18歳(高校生相当)	7	43.8%
19～22歳	1	6.3%
23～29歳	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	16	100.0%

➤ サポートを必要とする家族の人数:29(\*)

\*複数人をサポートをしているケースがある

➤ サポートを必要とする家族の続柄(n=29)

	人数	割合(全体)%
父	3	10.3%
母	11	37.9%
兄・姉	1	3.4%
弟・妹	14	48.3%
祖父	0	0.0%
祖母	0	0.0%
叔父	0	0.0%
叔母	0	0.0%
その他	0	0.0%
わからない	0	0.0%
回答者数	29	100.0%

➤ サポートを必要とする家族の状態【複数選択】(n=29)

